

令和7年第2回臨時会

天栄村議会会議録

令和7年2月3日 開会

令和7年2月3日 閉会

天栄村議会

令和7年第2回天栄村議会臨時会会議録目次

第1号（2月3日）

議事日程	1
本日の会議に付した事件	1
出席議員	1
欠席議員	1
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	1
職務のため出席した者の職氏名	1
開会の宣告	3
議事日程の報告	3
会議録署名議員の指名	3
会期の決定	3
村長議会招集あいさつ	4
議案第1号の上程、説明、質疑、討論、採決	4
招集者あいさつ	1 1
閉会の宣告	1 2

第 2 回 臨 時 村 議 会

(第 1 号)

令和7年第2回天栄村議会臨時会

議事日程（第1号）

令和7年2月3日（月曜日）午前10時開会

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
日程第 2 会期の決定
日程第 3 村長議会招集あいさつ
日程第 4 議案第1号 令和6年度天栄村一般会計補正予算について
招集者あいさつ

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員（9名）

1番	齋藤 寿 昭	2番	石塚 喜 吉
3番	吉成 邦 市	4番	馬場 吉 信
5番	大浦 トキ子	6番	服部 晃
7番	小山 克彦	9番	円谷 要
10番	大須賀 溪 仁		

欠席議員（1名）

8番 熊田 喜 八

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

村 長	添田 勝 幸	副 村 長	揚妻 浩 之
参 事 兼 総 務 課 長	小 山 富美夫	参 事 兼 企画政策課長	熊 田 典 子

職務のため出席した者の職氏名

参 事 兼 議会事務局長	北 畠 さつき	書 記	小 山 泰 明
-----------------	---------	-----	---------

書 記 渡 邊 久 美

◎開会の宣告

○議長（大須賀溪仁） おはようございます。

本日は公私ともにご多忙のところ、令和7年第2回天栄村議会臨時会にご参集をいただき、誠にありがとうございます。

ただいまの出席議員は9名であります。

よって、定足数に達しておりますので、令和7年第2回天栄村議会臨時会は成立いたしました。

8番、熊田議員より、入院加療中のため欠席の届出がありました。

ただいまから令和7年第2回天栄村議会臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

(午前10時00分)

◎議事日程の報告

○議長（大須賀溪仁） 本日の議事は、お手元に配付いたしました議事日程第1号をもって進めます。

日程に入るに先立ち、ご報告を申し上げます。

本臨時会に説明のため、地方自治法第121条の規定により、別添写しのとおり出席を要求いたしました。

◎会議録署名議員の指名

○議長（大須賀溪仁） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、

1番 齋藤 寿 昭 議員

2番 石塚 喜 吉 議員

を指名いたします。

◎会期の決定

○議長（大須賀溪仁） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

議会運営委員会委員長からの発言を求めます。

議会運営委員会委員長、服部議員。

[議会運営委員会委員長 服部 晃 登壇]

○議会運営委員会委員長（服部 晃） おはようございます。

本臨時会の会期の報告を申し上げます。

本日午前9時30分より議会運営委員会を開催いたし、令和7年第2回天栄村議会臨時会の会期について審議いたしました結果、今臨時会の会期は本日2月3日、1日限りと決定を見ましたので、議長よりお諮り願います。

議会運営委員会委員長、服部晃。

○議長（大須賀溪仁） お諮りいたします。

本臨時会の会期は、ただいま議会運営委員会委員長、服部議員から報告がありましたとおり、本日1日といたしたいと思いましたが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（大須賀溪仁） 異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は本日1日とすることに決定いたしました。

◎村長議会招集あいさつ

○議長（大須賀溪仁） 日程第3、村長議会招集あいさつ。

村長より、令和7年第2回天栄村議会臨時会招集の挨拶発言の申出がありました。これを許します。

村長。

〔村長 添田勝幸 登壇〕

○村長（添田勝幸） おはようございます。

本日ここに、令和7年第2回天栄村議会臨時会が招集となりましたところ、議員の皆様には公私ともにお忙しい中、ご出席を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本臨時会では、令和6年度天栄村一般会計補正予算についてご審議願うものでありますが、その大要についてご説明申し上げます。

今回の補正予算は、ふるさと納税寄附金の増加に伴い、歳入ではがんばれ天栄応援寄附金、歳出では積立金及び返礼品代など、歳入歳出それぞれ6,000万円を追加補正するものであります。

以上、議案の大要についてご説明申し上げましたが、ご審議の上、議決を賜りますようお願い申し上げます、挨拶といたします。よろしくお願いたします。

○議長（大須賀溪仁） これで村長の挨拶を終わります。

◎議案第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（大須賀溪仁） 日程第4、議案第1号 令和6年度天栄村一般会計補正予算についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

総務課長。

〔参事兼総務課長 小山富美夫 登壇〕

○参事兼総務課長（小山富美夫） おはようございます。

1 ページをお願いいたします。

議案第1号 令和6年度天栄村一般会計補正予算についてご説明を申し上げます。

令和6年度天栄村一般会計の補正予算（第10号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6,000万円を追加し、歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ63億6,206万5,000円とする。

令和7年2月3日提出。

天栄村長、添田勝幸。

3 ページをお願いいたします。

歳入歳出予算につきまして、事項別明細書によりご説明を申し上げます。

まず、歳入でございます。

19款寄附金、1項寄附金、1目一般寄附金、補正額4,000万円の増。こちらにつきましては、ふるさと納税の寄附金額の増に伴うがんばれ天栄応援寄附金の増によるものでございます。

20款繰入金、2項基金繰入金、1目財政調整基金繰入金、補正額2,000万円の増。

次に、歳出でございます。

2款総務費、1項総務管理費、10目ふるさと納税費、補正額6,000万円の増。こちらにつきましては、ふるさと納税の寄附金額の増に伴いまして、返礼品や手数料、積立金等を増額するために、各節それぞれ増額計上したものでございます。

説明は以上でございます。ご審議の上、議決を賜りますようよろしくお願いいたします。

○議長（大須賀溪仁） 説明が終わりましたので、質疑を行います。

質疑はありませんか。

4番、馬場議員。

○4番（馬場吉信） お尋ねします。

12月、すみません、近々で結構ですので、今分かっている、できればなんです、12月末の寄附の合計額並びに件数等をお伺いできればと思いますが。

○議長（大須賀溪仁） 企画政策課長。

〔参事兼企画政策課長 熊田典子 登壇〕

○参事兼企画政策課長（熊田典子） お答えいたします。

12月末現在の寄附金の金額でございますが、約1億2,000万ほどで、件数につきましては4,569件となっております。

○議長（大須賀溪仁） 4番、馬場議員。

○4番（馬場吉信） ありがとうございます。

○議長（大須賀溪仁） ほかに質疑はありませんか。

3番、吉成議員。

○3番（吉成邦市） 今、件数とか分かったんですが、1億2,000万ということで、残り2,000万を3月中というようなことでの補正だと思いますが、これを、現在その手数料が400万払っているわけですが、その仲介、直接の申込み、そして仲介業者さんですか、ふるなびとかそういうところの、その割合というか、どのぐらいの件数で来ているのか。この4,900件という件数ですが、どこが一番多いのか。

あと、その品目ですね。品目はどんなものが一番多く来ているのかというのをちょっと教えていただければと。

○議長（大須賀溪仁） 企画政策課長。

〔参事兼企画政策課長 熊田典子 登壇〕

○参事兼企画政策課長（熊田典子） お答えいたします。

サイト別で見ますと、一番多い寄附のサイトは、楽天のふるさと納税が一番多くなっております。

あと、返礼品の多いものにつきましては、グルテンフリーのお菓子が件数では一番多くなっております。

○議長（大須賀溪仁） 3番、吉成議員。

○3番（吉成邦市） ありがとうございます。

楽天が一番多いということですが、今何社ぐらいやっているのか。

そして、今話題になっておりますアマゾンですか。アマゾンが参入したということですので、アマゾンのほうもやっているのか、また、これからやるのかというのもお聞かせいただきたいと思います。

○議長（大須賀溪仁） 企画政策課長。

〔参事兼企画政策課長 熊田典子 登壇〕

○参事兼企画政策課長（熊田典子） お答えいたします。

寄附サイトにつきましては13社ございまして、アマゾンにつきましては、昨年、年末ぐらいから始めまして、まだ数件しか入っておりませんで、23件ほどしか入っておりません。

○議長（大須賀溪仁） 3番、吉成議員。

○3番（吉成邦市） 13社と、大分多いところとご契約なされているということですが、この

中で村直接のホームページとかで申し込めるところはあるのかどうかお聞きしたい。

○議長（大須賀溪仁） 企画政策課長。

〔参事兼企画政策課長 熊田典子 登壇〕

○参事兼企画政策課長（熊田典子） お答えいたします。

直接寄附できるところというご質問でございましたが、ホームページの中に、13全部ではないんですけれども、寄附できるサイトが8つか9つ掲載されておりまして、あとは温泉施設から飛ぶような形になっていたりとか、QRコードで、その事業所に行って、窓口で寄附できる仕組みとか……QRコードですと、例えばゴルフ場で、ゴルフのプレーを今日しに来たという場合に、そのままプレー費を払うのではなく、寄附をして、その返礼品としてゴルフ代金を支払うことができます。

〔発言する声あり〕

○参事兼企画政策課長（熊田典子） 持参です。

〔発言する声あり〕

○参事兼企画政策課長（熊田典子） 直接のサイトといたしますか、ホームページに載っているところで直接やっていただく形になります。あとは、持参されて窓口納付される方もいらっしゃいます。

○議長（大須賀溪仁） 3番、吉成議員。

○3番（吉成邦市） ありがとうございます。

大体分かったんですが、ホームページからみんな飛んでいくというふうな話と、あと、今これだけITとかDXなんていうふうなことで、デジタル化を進めるというようなことのでございますので、村直接で受け入れて、村、その手数料の払わないというのが本来であれば一番いいのではないのかなというふうには思っていますが、その辺の充実度はどのように考えているのかお聞かせいただきたいと思います。

○議長（大須賀溪仁） 企画政策課長。

〔参事兼企画政策課長 熊田典子 登壇〕

○参事兼企画政策課長（熊田典子） お答えいたします。

今現在、返礼品を取り扱っている事業所は20事業所あります。その中で、村が事業所となってやっているものもあります、宿泊券のチケットの発送とか、ゴルフ券の発送とかそういったものにつきましては村で行っておりますので、そちらは手数料がかからない状態で行っております。

ここまで寄附が上がらない時期には手数料がかからない村直接でのやり取りをしていましたが、寄附サイトを幅広く広げたことによりまして寄附のほうも増額となってきておりますので、ご理解いただければと思います。

○議長（大須賀溪仁） ほかに質疑はありませんか。

6番、服部議員。

○6番（服部 晃） 今現在、がんばれ天栄応援基金積立金、あとこども未来基金積立金、これはどのぐらい今ありますか。

○議長（大須賀溪仁） 企画政策課長。

〔参事兼企画政策課長 熊田典子 登壇〕

○参事兼企画政策課長（熊田典子） お答えいたします。

がんばれ天栄応援基金ですが、今、残高につきましては約1億900万円ほどです。

こども未来応援基金につきましては約5,800万円ほどです。

○議長（大須賀溪仁） 6番、服部議員。

○6番（服部 晃） これって、こども未来基金とがんばれ天栄応援基金ってどうやって振り分けて、その寄附した人のアンケートとか何か取ってこういうふうに分けているんですか、これ。どういうふうに分けているんですか。

○議長（大須賀溪仁） 企画政策課長。

〔参事兼企画政策課長 熊田典子 登壇〕

○参事兼企画政策課長（熊田典子） お答えいたします。

まず、がんばれ天栄応援寄附金なんですけれども、そちらにつきましては、寄附するサイトの中で、使途別といいまして、その方がどういったのに使ってほしいというのを、意向を確認するところがあります、子どもたちのためとか産業振興のため、移住定住のためとかという項目があり、そちらで寄附する方がどういうのに使ってほしいという意向を確認しております、そちらの集計で、直近で3年で平均を見ますと、約2割程度が子どものために使ってほしいということで意向を伺っておりますので、2割分につきましてはこども未来応援基金のほうに積立してしている状況でございます。

○議長（大須賀溪仁） 6番、服部議員。

○6番（服部 晃） あれ、寄附する段階でこういうのに使ってほしいというのを、アンケートとか、このお金をこういうふうに使ってほしいというのは、寄附するとき何かメモがあって、アンケートがあって、これ、種類別になっているんですか。どういう種類だか細かく。

○議長（大須賀溪仁） 企画政策課長。

〔参事兼企画政策課長 熊田典子 登壇〕

○参事兼企画政策課長（熊田典子） お答えいたします。

7項目ありまして、一つが将来を担う子どもたちの人材育成に関する事業に使ってほしいというもので、例規集の1番のほうの3,412ページに記載されておりますのでご覧いただけ

ればと思います。第2条の中にこちらの項目1から7が記載されておりますが、この項目ごとに寄附サイトのほうに掲載しておりますので、そちらにチェックを入れていただいたものを集計して、なるべく寄附された方々のご意向に沿うように事業に充当して使わせていただいている状況です。

○議長（大須賀溪仁） 6番、服部議員。

○6番（服部 晃） 今まで、こども未来基金積立金、これはどういうふうに使ったんですか。

○議長（大須賀溪仁） 総務課長。

〔参事兼総務課長 小山富美夫 登壇〕

○参事兼総務課長（小山富美夫） お答えいたします。

こども未来基金のほうでございますが、令和6年度に関しましては、小学生の異文化体験事業や給付型の給付金制度、また民間の講師塾等、民間の塾の支援事業に関しまして充当させていただいたところでございます。

〔「聞き取れないので、もう一度」の声あり〕

○参事兼総務課長（小山富美夫） すみません。大変失礼いたしました。

令和6年度のこども未来基金に関しましては、小学生、中学生の異文化体験の事業に関して充当しました。また、小・中学生のふるさと夢未来応援事業に関しましても充当をさせていただいたところでございます。そのほかに民間塾の講師、学習支援事業等にも充当をさせていただいたところでございます。

〔「異文化体験はどういうことをやったのか」の声あり〕

○参事兼総務課長（小山富美夫） 大変失礼いたしました。

今ほど異文化体験事業の使用したということでございますが、小・中学生がブリティッシュヒルズ等に行きまして、ああいった異文化の体験をするということで、今、教育課のほうで事業を組んでおりますが、そういったものの事業に関しましてそのお金を充てたというところでございます。

あと、ちょっと先ほど抜けましたが、そのほかに、給付型の奨学金制度やこども未来応援事業にも充当させていただいたところでございます。

○議長（大須賀溪仁） 6番、服部議員。

○6番（服部 晃） これ、がんばれ天栄応援基金は、令和6年度は何に使ったんですか、これ。使ってはいないんですか。

○議長（大須賀溪仁） 総務課長。

〔参事兼総務課長 小山富美夫 登壇〕

○参事兼総務課長（小山富美夫） お答えいたします。

がんばれ天栄応援基金のほうでございますが、こちらのほうは、令和6年度に関しまして

は、移住定住及び保健福祉、産業振興等に関しましての事業に充当させていただいたというところでございます。

具体的には、移住定住に関しましては、小規模の住宅団地造成事業に関して、また、新生活・住まいづくり応援事業、奨学金の返還事業等に充当させていただいたところでございます。

保健福祉の事業に関しましては、すくすく家庭の応援金及び健康づくり事業の、健康づくり事業の委託料に充当させていただいたところでございます。

産業振興等に関しましては、主にPR事業に関しまして充当させていただいたところでございます。

○議長（大須賀溪仁） 6番、服部議員。

○6番（服部 晃） もうちょっと細かく説明してもらえないですか。これを何に、金額、これは幾ら使いました、幾ら使いましたという。

○議長（大須賀溪仁） 総務課長。

〔参事兼総務課長 小山富美夫 登壇〕

○参事兼総務課長（小山富美夫） お答えいたします。

大変失礼いたしました。

まず、移住定住の中で、新生活・住まいづくり応援事業に関しまして400万円ほど充当しております。

続きまして、奨学金の返還支援事業、こちらも移住定住事業の中でございますが、こちらも100万円の充当をさせていただいております。

続きまして、若者定住住まい確保応援成金に300万円を充当しております。

あと、小規模住宅団地の造成事業に関しまして5,550万円を充当しているところでございます。

続きまして、保健福祉事業でございますが、先ほど申しましたすくすく家庭保育応援金の事業に関しまして500万円、健康づくり事業の委託に関しまして500万円を充当しております。

あと、産業振興に関しましては、農林水産物及びこおりやま広域圏のPR事業に関しまして、合わせて747万5,000円ほど充当しているところでございます。

以上でございます。

○議長（大須賀溪仁） 6番、服部議員。

○6番（服部 晃） あれ、住宅助成工事で3,000万じゃなかったですか足りなかったのは。これ、土地代も含めての5,500万ですか。今、5,500万って言ったんですよね。前聞いたときは4,900万の1,700、住宅、聞いているのかい。造成した4,900万、そして1,600万が、じゃ、1,700万かい、あれ、土地購入。6,600万でしょう。例えば、売って、全部で、最大大きい面

積が100坪、一番少ない面積で80坪って言ったでしょうね。80坪ですよ。そして、私が言ったのは、それ、よって、3,600万だから合わないんでないかって言って、もっと、買ってないからまだ出していないってことですよ、買う人がいないから。

○議長（大須賀溪仁） 企画政策課長。

〔参事兼企画政策課長 熊田典子 登壇〕

○参事兼企画政策課長（熊田典子） お答えいたします。

先ほど総務課長のほうで申しあげました充当につきましては、令和6年度の当初予算ベースで見た充当額ですので、実際に使った金額は、工事費でも、もっと受け差が出て少ない金額になりますし、その金額は全て充当ではなくて、先ほど造成と土地購入の費用を議員のほうでおっしゃられておりましたが、こちらにつきましては、測量設計とかも入った上での5,500万の数字を当初に充当しているということで、決算額が出てから本当の充当額が分かるというところで、ご理解いただければと思います。

○議長（大須賀溪仁） 6番、服部議員。

○6番（服部 晃） 了解しました。

以上で終わります。

○議長（大須賀溪仁） ほかに質疑はありませんか。

質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（大須賀溪仁） 質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（大須賀溪仁） 討論なしと認めます。これをもって討論を終わります。

これから採決を行います。

本案は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（大須賀溪仁） 異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

◎招集者あいさつ

○議長（大須賀溪仁） 申し上げます。

令和7年2月3日招集の令和7年第2回天栄村議会臨時会の会議に付された議件は全て終

了いたしました。

ここで、招集者である村長から、閉会に当たり挨拶があります。
村長。

〔村長 添田勝幸 登壇〕

○村長（添田勝幸） 令和7年第2回天栄村議会臨時会の閉会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、上程議案につきまして、原案どおり議決を賜り、厚くお礼申し上げます。

議員の皆様におかれましては、何かとご多忙のことと存じますが、健康に留意され、村政
に対しなお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、閉会の挨拶といたします。
ありがとうございました。

○議長（大須賀溪仁） これで招集者挨拶を終わります。

◎閉会の宣告

○議長（大須賀溪仁） 以上で本日の会議を閉じます。

これをもって令和7年第2回天栄村議会臨時会を閉会いたします。
大変ご苦労さまでございました。

(午前10時29分)

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

令和7年3月24日

議 長 大 須 賀 溪 仁

署 名 議 員 齋 藤 寿 昭

署 名 議 員 石 塚 喜 吉

参 考 资 料

議案等審査結果一覧表

議案番号	件名	議決月日	結果
議案1号	令和6年度天栄村一般会計補正予算について	2月3日	原案可決